

表 6 3

生活程度の変化並びに現状と満足感の関連

		生活程度の満足感				計	統計的検定
		かなり満足	まあ満足	やや不満	かなり不満		
生活程度 の変化 類型	向上・中以上	5(33.3)	6(40.0)	4(26.7)		15[13.3]	Kruskal- Wallis test $\chi^2=37.74$ df=4, p<0.001
	不変・中以上	7(14.0)	39(78.0)	4(8.0)		50[44.2]	
	不変・下		1(50.0)		1(50.0)	2[1.8]	
	低下・中以上	1(3.8)	17(65.4)	6(23.1)	2(7.7)	26[23.0]	
	低下・下		4(20.0)	7(35.0)	9(45.0)	20[17.7]	
調査時 の生活 程度	ランク 1	8(50.0)	7(43.8)	1(6.3)		16[13.3]	Kruskal- Wallis test $\chi^2=48.75$ df=4, p<0.001 kendall's $\tau=.565,$ 2p<0.001
	ランク 2	5(18.5)	20(74.1)	2(7.4)		27[22.5]	
	ランク 3	1(2.0)	36(72.0)	11(22.0)	2(4.0)	50[41.7]	
	ランク 4		5(29.4)	4(23.5)	8(47.1)	17[14.2]	
	ランク 5		2(20.0)	3(30.0)	5(50.0)	10[8.3]	
合計		14[11.7]	70[58.3]	21[17.5]	15[12.5]		

1) 透析歴 1 年未満は除いた。よって、[] 内は、113 人に対する割合である。
() 内は、各行の合計に対する % である。